医療法人惇慧会

外旭川病院だより

第16号
2024年9月

理　念

人間を大切にする企業風土をつくり
人間を幸せにする企業を目指します

指　針

1．何事にも積極的に挑戦します
2．創造力を働かせ、新しい価値を創っていきます
3．地域と共に生き、地域に貢献できることを喜びとします

基本方針

1．医療人としての自覚を持ち患者さんの命と尊厳を守ります
2．患者さんの人権とプライバシーを最大限に尊重します
3．地域社会の一員として地域の医療・福祉の充実に努めます
4．思いやりのある医療と快適な療養環境を目指します
5．自己研鑽に努め質の高い医療を提供します

人間を大切に
安心とやりがいの医療環境を



診療技術部長
診療放射線技師
畠山 弘大

令和6年5月21日付けで医療法人 惇慧会 外旭川病院 診療技術部長に就任致しました畠山弘大と申します。この場を借りまして、皆様にご挨拶申し上げます。

診療技術部は、薬剤科、検査科、リハビリ科、栄養科、放射線科と5つの科で構成されており、薬剤師、臨床検査技師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、管理栄養士、診療放射線技師とさまざまな職種の職員が在籍しています。私自身は、放射線科に所属し、普段は診療放射線技師として一般撮影やポータブル撮影、CT撮影の業務に従事しています。

平成19年から外旭川病院に勤務し現在まで、緩和ケア病棟の患者さん、そして療養病棟の患者さんとどのように接し、どのように関わり、チーム医療の一員として、診療放射線技師として医療を提供できるかと常に考え業務を行っていました。

入職してからの18年で当院は、緩和ケア病棟の病床数増加や療養病棟の重症患者の増加、人工呼吸器装着患者の増加など様々な変化がありました。診療技術部としてもその中で求められる仕事が大きく変わってきました。変化していく慢性期医療、緩和ケア医療に対してそれぞれの科が情報を収集し新たな医療技術や技能を習得し、求められる専門職としての責任を果たしチーム医療の一員として貢献できるよう一層努力をしていかねばと感じています。それと同時に当院の理念『人間を大切にする企業風土を作り　人間を幸せにする企業を目指します』を大切にし、患者さんやご家族に安心・安全な医療、環境を提供できるよう、そして職員が働きやすく、やりがいのある職場環境を目指して努めてまいります。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

Our Team
部 署 の 紹 介

病院では患者さんのケアや施設の運営のため、多様な部署や組織が密接に連携しています。この連携が患者さんにとって最適な医療サービスを提供し、病院全体の効率性を高める重要な要素となっています。

摂食嚥下支援チーム

4病棟 看護主任　鈴木 瞳

私は昨年度から、摂食嚥下支援チームの一員として活動しております、看護主任の鈴木瞳と申します。チームとしてどんな活動を行っているか、お話したいと思います。

「摂食嚥下障害」とは、食物が認知され、口に取り込み、胃に至るまでの全てのことで、この一連の動きがうまく機能しないことを言います。加齢で喉の筋力が低下していたり、病気によって障害が起こる場合があります。

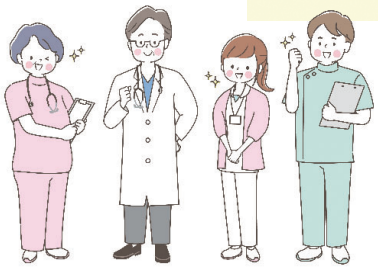
活動の目的についてですが、摂食嚥下機能が低下している患者さんに対し、嚥下内視鏡検査や言語聴覚士による嚥下機能評価を行ない、直接、間接訓練を多職種で介入することで嚥下機能の回復や誤嚥性肺炎を予防します。

嚥下機能評価の結果を各病棟で医師を含めたカンファレンスを行い、摂食方法をみんなで共有し、検討しております。

少しでも患者さんに、口から食べることで「美味しい」と感じることができ、さらに食事が楽しいと思っていただけるよう、患者さんに一番近い存在である看護師の情報を基に多職種と共有を行っております。

患者さんだけでなく、ご家族からも「食べることができると思わなかったから嬉しいです」などの喜びの声が聞かれます。食べる機能が回復し、口から食べる喜びを感じていただけるよう、今後も全力でサポートしてまいります。





食べる喜びを取り戻す支援

Greeting Message

新任主任あいさつ

6月より2階療養病棟の看護主任を拝命しました鈴木と申します。出身が大阪なので、時々関西弁が出ることがあります。外旭川病院に勤めて3年目になります。私は外旭川病院の理念「人間を幸せにする企業を目指します」がとても素敵だと思い、入職しました。幸せとは人により千差万別ですが、私は家族や友人と過ごす時や、職場で自分の目標を達成できた時などに幸せを感じます。今後、看護主任として「幸せ」の理念を叶えるために、以下のことに取り組んでいきたいと思っています。



2病棟 看護主任
鈴木 紘子

- 患者さまやそのご家族には、「この病院を選んでよかった、ここで過ごすことができてよかった」と言っていただけるような療養環境を提供する。
- スタッフたちには、「ここに勤務して忙しいけれどやりがいを持って働くことができる」と言ってもらえる職場環境を整える。

この2点を大切にして、自身の役割を果たすべく、浅学非才ではありますが、自己研鑽に努め精一杯尽力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

成人向けワクチン

医師　北原　栄



成人向けワクチンには様々なものがありますが、今回は私自身が接種を検討している帯状疱疹ワクチンと、2024 年に新しく発売された RS ウイルスワクチンを紹介します。今回紹介するワクチンはいずれも任意接種です。

帯状疱疹ワクチン

最近、ワクチン接種を行い帯状疱疹を予防することで、認知症になるリスクが減るかもしれないという報告がありました（Nature Medicine 2024）。

・乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」：同じ株から作られた Zostavax® でのデータですが、帯状疱疹を約 50 ～ 70% 減らし、帯状疱疹後神経痛（PHN）も約 67% 減らします。効果の持続期間は、接種後 1 年以内では帯状疱疹の予防効果は約 69%でしたが、接種後 8 年では 4.2% まで低下します。生ワクチンなので、免疫抑制治療中の方や免疫力低下をきたす疾患の方は接種できません。

・シングリックス ® 筋注用：２カ月以上あけて２回接種することが必要ですが、発症予防の効果は 50 歳以上で約 97%、70 歳以上で 90% 弱と高くなっています。PHN 予防についても、50 歳以上で 100%、70 歳以上で約 86% となっています。効果の持続期間は調査するごとに延びていき、現在では 11 年以上と確認されています。他のワクチンよりも接種部位の副反応の頻度が高いことが知られています。

RS ウイルスワクチン

RS ウイルスの R は Respiratory= 呼吸器系の略であり、RS ウイルスは呼吸器感染症を発症させます。RS ウイルス感染症は新生児や乳幼児で重症化することで有名ですが、基礎疾患のある成人や高齢者でも重症化する危険性があります。

・アレックスビー筋注用：効果はワクチン接種後約 7 カ月間で、RS ウイルス感染症を約 83% 予防することができます。

・アブリスボ ® 筋注用：60 歳以上では接種後平均 7 カ月間で、RS ウイルス感染症を約 67 ～ 86% 予防することができます。新生児・乳幼児では、生後 90 日以内で約 82%、生後 180 日以内で約 70%の予防効果があります。

紙幅の都合でかなり簡単な紹介となりました。もっと詳しく知りたい方や他のワクチンについても知りたい方は、QR コードから日本プライマリ・ケア連合学会が提供する web ページへとつながることができます。

各種ワクチンの情報と費用一覧

ワクチン名	予防可能な病気	種類	回数	対象者	費用（1回あたり）
弱燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」	水痘・帯状疱疹	生	1 回（成人）	50歳以上	6,000~8,000円※＊
シングリックス ® 筋注用	帯状疱疹	不活化	2回	50歳以上または帯状疱疹に罹患するリスクが高い18歳以上	18,000~25,000円※＊
アレックスビー筋注用	RS ウイルス感染症	不活化	1回	60歳以上	25,000~28,000円※＊
アブリスボ ® 筋注用	RS ウイルス感染症	不活化	1回	妊娠24~36週の妊婦 60歳以上	30,000~38,000円※

※施設によって異なります
＊自治体によっては補助が受けられます

安全管理 外旭川病院の医療を支える力

自衛消防訓練について

事務課長　熊谷充孝



令和６年６月27日（木）に、今年度１回目の防火避難訓練を実施しました。今回は、夜間の火災を想定し、夜勤帯の少ない人員配置でも被害の拡大を防ぐための初期消火の徹底を図り、通報および効率的な避難誘導ができるよう訓練を行いました。

新３病棟からの火災発生を想定し、通報、初期消火、避難誘導の一連の流れで訓練を実施しました。また、新人職員を対象とした水消火器を使用した初期消火訓練も行いました。今後も、職員の防災意識を高め、迅速かつ円滑な自衛消防訓練を実施していきたいと考えております。

当院における医療機器の管理について

事務部総務課　煤賀一志



医療機器管理の業務は、病院で使われる様々な機器を適切に管理することです。具体的には、機器の購入、設置、定期的な点検や修理、さらには古くなった機器の交換などを行います。これらの作業を通じて、医療機器が常に安全で正確に動作するように保つことが目的です。例えば、心電図モニターや人工呼吸器などの機器が正常に動くように管理することで、患者さんが正確な診断を受けられるようにします。

また、当院では「医療機器管理委員会」を毎月開催しています。医務部・看護部・診療技術部・事務部と各部署が参加し、医療機器に関する様々な情報の共有や医療スタッフに対して機器の使い方を教える役割も担っています。これにより、安全かつ効果的に機器を使用できるようになります。さらに、機器のトラブルが発生した場合には迅速に対応し、問題を解決することも重要です。

医療機器管理の仕事は、患者さんの安全を守り、医療の質を高めるために欠かせない役割です。日々の点検やメンテナンスを通じて、医療現場が常に最良の状態で機能するよう支えています。

新入職員紹介

夏井　悠（令和６年４月入職 看護師）

以前は、介護施設で働いており、病院での勤務は久しぶりで、不慣れな部分もありますが、先輩スタッフのご指導を受けながら、一生懸命頑張りたいと思います。

患者さんやご家族に信頼してもらえるような看護師になれるよう努めていきます。よろしくお願いいたします。

松田あつき（令和６年４月入職 介護福祉士）

精神科認知症病棟での他病院勤務から新しい挑戦へと、この春から当病院の療養病棟にてご指導いただきながら勉強の日々を過ごしています。新たな環境への不安が大きくありましたが先輩方からのアドバイスに毎回学びを増やし業務をこなしています。

初めてのシフト制などまだまだ心身共に慣れないところもありますが少しずつ仕事を覚え介護福祉士としてこれから成長していきたいと思っています。

医療法人 惇慧会
外旭川病院
〒010-0802 秋田市外旭川字三後田142
TEL 018-868-5511　FAX 018-868-5577
https://jkk-sotohp.or.jp/sotohp/

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構
認定第 LL54 号

- 病床数 241床（療養病棟 207床、緩和ケア病棟 34床）
- 診療科目 /内科、皮膚科、リハビリテーション科

